

別紙

「平成31年度 学力向上アクションプラン」

足立区立千寿本町小学校 学校長 増田 好範

		アクションプラン	対象・実施教科	頻度・実施時期	具体的な取り組み内容 <誰が、何を、どのように>	達成確認方法	達成目標 (=数値) <いつまで・何を・どの程度>
1	継続	朝学習 (本町タイム)	全児童 (国語・算数)	年間 ① 視写・音読 ② 計算練習	【指導体制】担 任 【ねらい】 ・「読み・書き・計算」による「流暢な読み、書くスピード、計算の速さ・正確さ」の向上 ・学習に関する基礎的な知識・技能の習得を目指した「記憶力・語彙力・集中力・時間感覚」の開発 【使用教材】 ・視写音読用ドリル・計算ドリル・プリント（東京ベシックドリル）等 ※プリントは専用のファイルに保管	定着度確認テスト 音読発表集会 (年2回)	確認テストで正答率80%を目標とする。
2	継続	家庭学習の手引き 発行	全児童	年度初め	【指導体制】担 任 【ねらい】 ・各学年の家庭学習のめやすとなる資料（取り組みのめあて・取り組み時間・内容）を「本町小のよい子」（生活振り返り用の冊子）の中に示し、その内容を共通事項として、児童の指導を進める。また、同様に保護者用の手引きも作成し、保護者の理解と協力を求めていく。	提出状況調査	提出率90%以上
3	継続	自学ノート	3年生以上 (国語・算数) (その他の教科)	年間	【指導体制】担 任 【ねらい】 ・学校から指示のあった「宿題」の他に「自学ノート」に自主的な家庭学習に取り組ませる。 【方法】 ・国語、算数のドリルやノートの他に「自学ノート」を統一してそろえ、児童が自分で課題を決めて学習に取り組む。自学ノートのよい取り組みを紹介するなどして、進んで取り組む意欲を高める。	提出状況調査	提出率90%以上
4	継続	放課後補習教室	単元テスト正答率70%以下の児童 (国語・算数) (その他の教科)	年間随時	【指導体制】担 任 【ねらい】 ・つまづきを早い段階で見付け、個別指導を行う。主に単元テストで間違った問題のやり直しや補充問題に取り組む。	毎回の定着度チェック	毎回の定着チェックをクリアする

			科)		【使用教材】 単元テスト・ドリル等		
5	継続	夏休み学習教室	全児童 ※希望児童 (国語・算数)	7月21日～28日 8月28日～31日 計10日間	【指導体制】担任・専科教諭 【ねらい】 ・児童の自主的な参加形態ではあるが、夏休み前の復習や調べ学習に取り組ませることで、基礎基本の定着と自主的な学習態度を育てる。 【使用教材】 夏休み課題・自学ノート・東京ベーシックドリル	夏休み終了後の確認(復習)テスト	確認テスト正答率 80%以上
6	継続	パワーアップ教室 (国語・算数)	区調査目標値に到達しなかった5・6年生の希望児童	7月21～27日 8月28日～31日 計10日間	【指導体制】校長・副校長・算数少人数・専科教諭 【ねらい】 ・少人数または個別の指導を行い、つまづきをベーシックドリル等で確認し、解けなかった問題の解き直しや補充問題を行う。対象の児童をしぼり、保護者の協力を得て実施する。 【使用教材】 ベーシックドリル・次へのステップ・プリント教材	夏休み終了後の確認(復習)テスト	確認テスト正答率 80%以上
7	継続	夏休み学習教室	夏季補充教室参加児童の3・4年生対象	7月31日～8月4日 計5日間	【指導体制】外部指導員 【ねらい】 ・校内の夏季補習教室の参加児童を引き続き指導し、さらなる学力の定着を図る。	夏休み終了後の確認(復習)テスト	確認テスト正答率 80%以上
8	新規	新聞スクラップ教室	全児童 ※希望児童	夏休み始めの半日	【指導体制】管理職または外部指導員 【ねらい】 ・新聞スクラップの方法を知り、夏休みの学習に役立てる。 ・夏休みに実践し、コンクールに応募する。	夏休みの作品	学年に応じた分量・内容
9	新規	調べ学習教室	全児童 ※希望児童	夏休み始めの半日	【指導体制】管理職または外部指導員 【ねらい】 ・調べ学習の方法を知り、夏休みの学習に役立てる。 ・夏休みに実践し、コンクールに応募する。	夏休みの作品	学年に応じた分量・内容